

マタニティ関連イベント出展レポート

～“知らなかった”が“検討したい”に変わるきっかけ～

2025年秋より、ステムセル研究所では妊婦さんとご家族を対象としたマタニティ・ファミリー向けイベントに出展し、さい帯・さい帯血保管についてご説明する機会を設けています。

イベントの様子

▼マタニティ&ベビーフェスタ
2025 @大阪
総来場者数：17,400名



ブース展示

採取や保管についてのご案内や、
投与した方のインタビュー動画を
上映いたしました。

▼マタニティ&ベビーフェスタ
2026 @横浜
総来場者数：30,507名



妊娠・出産お役立ちセミナー開催

医師による講義や、妊婦さんからの
質問にお答えしました。

▼マタニティファミリーフェスティバル
@水天宮
戌の日に多くの妊婦さんがご来場



個別相談

専門スタッフが丁寧にご説明し、
不安や疑問にお答えしました。

イベントでの反響



出展イベント数：

7件

※2026年7月時点



出展イベント累計
妊婦さん来場者数：

約12,000名



1イベント当たりの
平均パンフレット配布数：

650部



セミナー参加人数：

合計300名



資料請求数：

合計545件

来場者の様子



初めて知った方

さい帯とさい帯血について初めて知り、
基礎的なご質問から将来の医療への活用
の可能性について関心を持たれる方が多く
いらっしゃいました。



名前だけは知っていた方

産院にあるパンフレットや広告などで
見たことはあるものの、詳しくは知ら
なかった方も、さい帯とさい帯血の違い
や、実際に使用された事例を知り、理解
が深まった様子でした。



すでに検討中の方

産院でのご案内などをきっかけに、すでに
検討中の方からは、費用や申し込みから保
管までの流れ、里帰り出産の場合の対応な
ど具体的なご相談もありました。



ご夫婦で来場された方

お母さまはご存じでも、お父さまは初めて
知るケースも多く見られました。
その場で資料をご覧いただきながらご説明
し、ご夫婦で相談される場面もありました。

関心が高かったテーマごとに、実際に多く聞かれたお声をご紹介します。

1 医療への活用可能性



- ✓ 実際の使用事例
- ✓ 進められている研究

国内でもこんなに研究が進んでいるんですね

きょうだいで使用できる可能性もあるんですね。

実際に使われた例が紹介されてイメージがしやすかったです。

上映した動画への反応



2 採取の流れ・保管体制



- ✓ 採取の流れ
- ✓ 保管方法

赤ちゃんが生まれた後に胎盤が出てきてそこから採取するなんて初めて知りました。

液体窒素タンクに保管すると長期に保管できるんですね。

26年間無事故なのですね。地震などの災害対策もきちんとされていますね。

3 費用・支払い方法



- ✓ 料金プラン
- ✓ 保管にかかる費用

10年・20年と子供が大きくなるまで保管できるなんてびっくりです。

出産準備で色々出費が重なって一括だと負担だけど分割だと負担なく払えそう

出産前にお申し込みが必要なんですね。もう妊娠後期だから急いで家族と考えます。

イベント出展や産科施設でのご案内が「知るきっかけ」に



知る



理解する



家族で相談する



出産前に検討できる



さい帯・さい帯血は出産時にしか採取・保管ができないため、妊娠中に情報に触れていただくことが大切です。

出産前に、知っておきたい選択肢として

今回のイベントでは、「詳しく知らなかったけれど、話を聞いて家族で検討したいと思った」というお声を多くいただきました。保管する・しないにかかわらず、まずは出産前に情報を知り、ご家族で話し合うことが大切です。ステムセル研究所では、今後も妊婦さんにご家族が納得して選択できるよう、分かりやすい情報提供に努めてまいります。